

いこいこツギユ

第62号

令和3年4月
発行：依田窪老人保健施設
広報編集委員会
〒386-0603
小県郡長和町古町 3365-5
TEL：0268-68-0281
FAX：0268-68-0283

介護報酬が改正されました

～全体の改定率は0.7%のプラス改定～

令和3年4月1日に介護報酬が改正されました。今回の改定では新型コロナウイルス感染症や大規模災害が発生する中で「感染症や災害への対応力強化」を図ると共に団塊の世代の全てが75歳以上となる2025年に向けて、2040年も見据えながら、○地域包括システムの推進、○自立

支援、重度化防止に向けた取り組みの推進、○介護人材の確保、介護現場の革新、○必要なサービスの確保、適正化、重点化を図ることを目標として、0.7%のプラス改定となりました。各種サービスの概要は次のとおりです。

■介護老人保健施設

平成30年度の介護報酬改定をさらに強化、発展させる内容となりました。老健の使命である在宅復帰、在宅療養支援の推進継続の内容として、入退所時のケアマネジャーと在宅を見据えた連携強化が図られました。また、施設でのターミナルケアを担う看取り機能の充実等が見直されました。

■短期入所療養介護

緊急宿泊ニーズへの対応の充実、在宅療養支援機能の推進を図るため、医療ニーズのある利用者の受入の促進、かかりつけ医との連携を評価する加算が創設されました。



石橋施設長主催「日本の歌を楽しむ集い」
毎週木曜日、ご利用者のリクエスト曲をYouTubeで鑑賞し(施設長の解説付き)楽しんでいます。

令和3年度の予算は、

5億5千790万円になりました。

3月24日、依田窪医療福祉事務組合議会3月定例会が開かれました。

老健いこいの関係では、令和3年度特別会計予算案、令和2年度補正予算案が審議され可決されました。

令和3年度予算は、エレベーター改修工事費の計上などにより、対前年度5.6%、2千950円の増額予算となりました。

令和3年度予算概要 単位(万円)

歳入総額	55,790
施設サービス料収益	21,752
居宅サービス料収益	15,875
食費・居住費等収益	6,408
市町分担金	6,252
その他	5,503
歳出総額	55,790
給与費	32,711
材料費	3,427
経費	5,314
委託金	3,772
償還金	6,252
その他	4,314

※表示単位未満を四捨五入しています。

■通所リハビリテーション

自立支援、重度化防止を効果的に進める観点からリハビリテーション、口腔、栄養の取組を一体的な運用や、各種加算の見直しがなされました。

改定に伴い、ご利用者にご負担いただく利用料金が変更となります。紙面の都合

合上、おおまかな改正内容しかお伝えできませんが詳細につきましては、担当職員からご説明いたしますので、よろしくお願ひ申し上げます。

(支援相談員)

基本報酬の比較(単位：円/1日あたり)

□介護老人保健施設(在宅強化型老健)

多床室

介護区分	改定前	改定後	差
要介護1	8,220	8,360	140
要介護2	8,960	9,100	150
要介護3	9,590	9,740	150
要介護4	10,150	10,300	150
要介護5	10,700	10,850	150

□短期入所療養介護(在宅強化型老健)

多床室

介護区分	改定前	改定後	差
要介護1	8,760	8,750	△10
要介護2	9,500	9,510	10
要介護3	10,120	10,140	20
要介護4	10,680	10,710	30
要介護5	11,240	11,290	50

□通所リハビリ(大規模型I)

6時間以上7時間未満

介護区分	改定前	改定後	差
要介護1	6,530	6,940	410
要介護2	7,810	8,240	430
要介護3	9,070	9,530	460
要介護4	10,540	11,020	480
要介護5	12,010	12,520	510

食事の悩みごと、ご相談ください

管理栄養士 内山聡美

“食べる”ことは毎日の生活の中で大きな楽しみの一つです。長野県は、山菜やきのこ、桃やりんごの果物など四季を通じて美味しい食べ物がたくさんあります。しかし、高齢になると病気や加齢のために食べることが困難になる場合があります。その中でも嚥む、飲み込むことが困難になることを嚥下障害と言います。嚥むことに障害が出ると口からこぼれる・噛めないという症状が出ます。飲み込むことに障害が出ると、飲み込めない・痰が増える・ムセる・ガラガラ声になるといった症状が出ます。嚥下障害の方は誤嚥や窒息のリスクが高くなり、食べ物や口の中に含まれる細菌が気管に入ると「誤嚥性肺炎」を起こします。誤嚥や窒息を予防し安全に食事をするためには、その方の嚥下機能に合った食事を準備することが大切です。



では、実際にはどのような食事を準備したら良いのでしょうか。いこいではご家族の不安や心配が解決できるよう、栄養士が相談にのり、在宅復帰に向けて調理やきざみ方の指導、安全に食べられる市販のおかずの紹介など、一緒に準備をしていきます。市販のおかずは最近ではスーパーやドラッグストアでも販売されており、ペースト～やわらかく調理したものまでいくつかの食事形態の商品があります。ご利用者にはどの食事形態が合っているのかお伝えし、適切な商品をご案内します。ムセを予防するためにはムセやすい食べ物を避け、水分にトロミ剤を使用します。トロミ剤の量やトロミのつけ方など実際にご家族に見ていただき、ご自宅でもできるようにお手伝いします。誤嚥や窒息を予防するためには食事形態やトロミ剤の他にも、食べる時の姿勢や食事介助の方法も大切なポイントです。看護師、介護職員、リハビリ職員と共に安全な姿勢や食事介助の方法など検討し、ご家族へお伝えしていきます。最近ムセてしまう、最近食事が食べられなくなったなど、食事のことでお困りの方はお気軽に栄養士までお声かけください。



昼食メニュー
この日は、かに玉汁、白身魚の朝鮮焼き大根おろし添え、ポテトサラダ、大根のナムル、パイン缶でした。



栄養補助食品の一例

ふれあい

(令和3年1月の出来事)

■ 蘭玉づくり(1月20日)
■ 新年会・とんと焼き(1月21日)

新型コロナウイルス感染症の早期終息の願いを込めて蘭玉づくりと、とんと焼きを行いました。新年会では全員で「山河(堀内孝雄作曲、小椋佳作詞)」を歌い、今年一年の無病息災を願いました。(食事・行事委員会)

■ 人事異動

3月31日、4月1日付で人事異動がありました。

人事異動の内容は次のとおりです。

- 3月31日付(退職)
- ▽ 宮嶋 賢(主任介護員)
- 4月1日付(異動)
- ▽ 理学療法士 鈴木友将(病院↓老健)
- 金井 翼(老健↓病院)

★ 編集後記 ★

長野地方気象台では、3月29日にソメイヨシノの開花を観測したとの発表がありました。今年は平年より15日早く、昨年より4日早い開花となり、1953年の統計開始以来、最も早い開花とのことでした。

当地域でも桜の開花が早く、施設にある花桃も3月に開花しました。新型コロナウイルス感染が収まらない中で、今年の花見も各地で自粛となりました。

ワクチン接種が始まりました。来年こそは思い切り花見を楽しみたいと願っています。

(編集委員)